

能登千里浜休暇村野営場 中期経営目標

(実施期間 平成30年度～平成34年度)

平成30年3月 策定

1 施設の設置目的

能登半島国定公園の優れた自然の風景地を保護するとともに、その利用の増進を図ることにより、県民の保健、休養及び教化に資するとともに、生物の多様性の確保に寄与することを目的として設置しています。

2 施設の果たすべき役割

本施設は、能登半島国定公園を代表する海岸である千里浜海岸に位置しており、また同公園の入口にあたることから、その利用拠点として、重要な役割を果たす施設です。

3 事業内容

(1) 良好な景観や環境の保全

園地や施設の適切な整備と管理により、地区のもつ良好な森林環境及び自然海岸の保全に努めます。

(2) 自然体験・学習の場の提供

野営場や園路の散策等、自然体験や自然学習の場を提供し、健全な野外レクリエーション活動を促進します。

(3) 交流の場の提供

休暇村能登千里浜と連携し、イベントへの参加を通じた交流の場を提供します。

4 現状と課題

(1) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・能登千里浜休暇村野営場は、民間のノウハウを活用して、施設を効率的・効果的に管理するため、指定管理者制度を平成18年度から導入しています。
- ・施設利用者に対する利便の提供、利用の促進、利用施設・設備、物品の維持管理及び修繕に関する業務等は指定管理者が行っており、中期経営目標の実施期間である平成30年度から平成34年度までは、「一般財団法人休暇村協会」を指定管理者として指定しています。
- ・県では、利用状況や利用者からのご意見、小修繕の実施状況等の管理状況について、指定管理者より定期的に報告を受け、運営指導や財政支援を行う等、適正な管理・運営に努めています。

- ・ 県は指定管理者と協議し、老朽化した施設の修繕等を実施しています。

(2) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上について

- ・ 施設の利用促進にあたっては、施設の修繕や設備の更新を行うとともに、隣接施設である休暇村登千里浜本館におけるイベントの開催等、利用者に気持ち良く利用していただける環境づくりに努めています。
- ・ 広報活動として、ホームページの開設やチラシ作成等により、情報発信を行っています。今後とも、情報発信に努めます。

(3) 施設運営の効率化について

- ・ 県と指定管理者間で連絡体制を確立し、情報を共有するなど、非常時にも対応できるように連携を図り、迅速かつ効率的な施設運営を行っています。
- ・ 引き続き、隣接する宿泊施設である休暇村能登千里浜との一体的な管理運営により、経費の削減に努めます。
- ・ 今後とも、指定管理者の創意工夫に基づいた管理運営により、質の高いサービスを施設利用者に提供するとともに、管理経費の削減に努めます。

5 中期経営目標

(1) 中期経営目標（指定管理者が実現すべき目標）

① 利用者数を5年間で5%増加させます。
② 利用者アンケートによる満足度は、引き続き95%以上を維持します。

(2) 測定指標と目標値

測定指標		基準値 (H27～29平均)	中間目標値 (H32)	最終目標値 (H34)
① 利用者数		5,431人	5,600人	5,700人
② 利用者アンケートによる満足度	利用者サービス	96.8%	95%以上	95%以上
	施設の維持・管理	100.0%	95%以上	95%以上

6 指定管理者が設定した目標達成に向けた具体的な取組内容

(1) 施設の利用促進及びサービス(満足度)向上に向けた取り組み

- ・ 休暇村能登千里浜本館レストランでの夕食や朝食の利用案内等、休暇村本館と一体化したサービスを提供し、利用者の利便性の向上を図ります。
- ・ 多様化するキャンプライフに応えるため、休暇村本館との連泊プランや、キャンプ用品・食材等をセットしたパッケージプラン及び日帰りキャンプ等を積極的に提供します。
- ・ 地元食材や薪、炭の販売や、施設利用者の利便性を考慮し、網等のキャンプ機材の貸し出しを行います。
- ・ 休暇村ガイドブックや会報誌の掲載、ネット広告等、全国の休暇村ネットワークを活用した幅広い広報活動を行います。
- ・ 施設パンフレットの配布先を拡大し、スポーツ関係の店舗のみならず、新たにホームセンターなどにも配布します。
- ・ インターネットで予約受付を行い、利用者の利便性の向上及び受付業務の効率化に努めます。
- ・ 引き続き、アンケートを実施し、利用者の声を参考にしながら、施設の利用促進に努めます。

(2) 施設運営の効率化に向けた取り組み

- ・ 営業、施設管理ともに、休暇村能登千里浜本館と一本化した組織体制で運営し、施

設運営の効率化に努めます。

・利用者にゴミの分別に協力していただくとともに、ゴミの収集作業の効率化を図り、経費削減に努めます。

参考資料(施設の利用状況など)

(1)利用指標(利用人数、稼働率などの状況) (単位:人)

項目	H27	H28	H29
利用者数	5,749	4,585	5,960

(2)利用者アンケート指標

(利用者サービス) (単位:%)

項目	H27	H28	H29
良い	35.0	57.1	54.6
概ね良い	60.0	42.9	40.9
計	95.0	100.0	95.5
やや悪い	5.0	0.0	4.5
悪い	0.0	0.0	0.0

(施設の維持管理) (単位:%)

項目	H27	H28	H29
良い	40.0	61.9	50.0
概ね良い	60.0	38.1	50.0
計	100.0	100.0	100.0
やや悪い	0.0	0.0	0.0
悪い	0.0	0.0	0.0

(3)使用許可等の状況 (単位:件)

項目	H27	H28	H29
オートキャンプ場	239	340	603
その他	1,051	1,476	936
計	1,290	1,816	1,539

(4)使用料の収入実績 (単位:千円)

項目	H27	H28	H29
オートキャンプ場	439	600	801
その他	434	528	379
計	873	1,128	1,180

